



石巻広域クラブ通信

<No.53>

THE Y'S MEN'S CLUBS OF GREATER ISHINOMAKI
CHARTERED MAY28, 2016

YMCA-ISHINOMAKI-CENTER
KyuEikoyochienchinai2-12-3,Okaidokita,
Ishinomaki, 986-0854,Japan

〒986-0854 石巻市大街道北 2-12-3
旧栄光幼稚園 2階 YMCA 石巻センター
電話 080-2800-4090(大林)090-2365-7940(清水)

2021 年 1 月号

E-mail: gishinomaki@gmail.com

E-mail: kochan-send.2@plum.plala.or.jp

== 2020-2021 年度 主題 ==

クラブ会長 大林健太郎「共に喜びをもって生きるために、視座の転換を図ろう」
北東部部長 南澤一右(仙台青葉城)「変化を楽しみながら新生北東部を創ろう!」
東日本区理事 板村哲也(東京武蔵野多摩)「変化をたのしもう!」
アジア太平洋地域会長 David Lue(シンガポール)「変化をもたらそう」
国際会長 Jacob Kristensen(デンマーク)「価値観、エクステンション、リーダーシップ」

<今月の聖句>

「わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。人がわたしにつながっており、わたしもその人につながっていれば、その人は豊かに実を結ぶ」
(ヨハネによる福音書 15 : 5)

<強調月間> : IBC/DBC

2021 年 1 月例会プログラム (Zoom)

日時 1月22日(金) 18:30~20:30

場所 YMCA 石巻センター (旧栄光幼稚園 2階)

例会当番 青木まりえ 櫻井美智江

1. 開会点鐘 会長 大林健太郎
2. ワイズソング 一同
3. 平井孝次郎ワイズを偲んで 会長 大林健太郎
4. 会長あいさつ 会長 大林健太郎
5. ゲスト・ビジター紹介 書記 清水 弘一
6. 今月の聖句、お祈り 関川祐一郎
7. メンバースピーチ (変更になりました)
スピーカー: 川上直哉ワイズ(石巻栄光教会牧師)
テーマ:「原発、貧困、PCR と、ワイズの価値」
8. 諸報告 ① 3.11 子ども文庫 ② 3.11 メモリアルプロジェクト ③ YMCA 報告 ④ その他
9. ハッピーアニバーサリー 会長 大林健太郎
平井順子さん: 1月2日、林成江さん: 1月3日、
木村千寿子さん: 1月12日、千葉寿恵さん: 1月21日、石川優子さん: 1月26日
10. ニコニコ 会計 日野 峻
11. 閉会あいさつと点鐘 会長 大林健太郎

2021 年の年頭によせて

~東日本大震災からまもなく 10 年~



石巻広域ワイズメンズクラブ

2020 - 2021 会長 大林健太郎

明けましておめでとうございます。

東日本大震災からもうまもなく 10 年を迎える年に入りました。2020 年度は新型コロナウイルスの感染拡大(パンデミック)が進み年末には都市封鎖が叫ばれるまでになってしまいました。このような状況の中、被災地である石巻地域は被災の惨禍に対する風化現象が強く出始めてまいりました。そこで、私たちは被災地支援を継続強化するために、「3.11 メモリアル復興支援プロジェクト」を実施することにしました。この柱は、第一は、復興支援活動を通じて被災地の現状を国内外に発信すること。第二は、「被災地の復興」は地域の中小企業の復興であり、ワイズメンズクラブのネットワークを活用し、地場製品の販路開拓に協力すること。第三は、クラブと YMCA の認知度の向上と活性化を計る事としました。すでに「You Tube による活動の発信」「3.11 子ども文庫」「被災企業などの地場製品の販売支援」を実施し継続をしているところです。震災復興支援活動の動輪は力強く動きだしました。(次ページにつづく)

<12月のデータ>

【例会出席率】 在籍22名 メーキャップ3名 出席率 12/22 55 %
12 月例会出席者: メン9 名、メネット1 名、コメット0 名、ゲスト 4 名
【スマイル】 今月 19,600 円、累計 84,054 円 ビジター0 名
【ファンド】 今月 0 円 累計 20,650 円 協力会員0 名
【B F】 今月 0 円 累計 0 円 計 11 名

会長 大林 健太郎
副会長 青木 満里恵
日野 峻
書記 清水 弘一
会計 日野 峻
直前会長 石川 光晴
担当主事 斎藤 勉

●本例会: 毎月 第4金曜日(18:30~20:30) ●第2例会(役員会) 第2金曜日

<前ページよりつづく>

私たちの使命は、YMCAの活動と連帯し、イエス・キリストが示された「貧しく小さくされた人々（企業）の貧困からの解放と平和と喜び」に参画し、奉仕・



協働することであり、この考え方は宗教を超えています。私たちは、痛み病める石巻地域の人々の側に立つことを選び取り、具体的に実践をしています。この働きを活発化し持続化させるためには、貧困を生みだす仕組み、正義に反する社会構造について気づきを持つことが必要です。自分たちの利益の追求のために既存の仕組みを温存し、助長しようとする勢力が存在することをまず認識することが肝要です。私たちには、さらに新型コロナウイルスの感染拡大が増し加わり、社会構造が大幅に変更を余儀なくされ、地域経済再生の停滞現象が地方都市に蔓延しだしたことを認知しなければなりません。「グレート・リセット」という書籍によれば、「今まで通りの経済はリセットしなければならぬ」「社会・経済はもう、元にはもどらない」「命を犠牲にしても経済を守るべき」という経済論は誤り」語とります。説得力のある認識が示されていると思います。そこで私たちは、今年度の主題に立ち「メンバーがそれぞれの役割と個性をもって、互いには励ましあい、助け合い、祈りあい、ともに喜びを見出すために、大胆に、視座（姿勢）の転換を図り、弱さを抱えた人々に連帯する」ことを共々に実践・行動することに励みたいと心から願うものであります。

12月第一例会報告

日時 2020年12月25日（金）18:30～20:30

場所 YMCA 石巻センター（旧栄光幼稚園2階）

出席者 青木満里恵(Z)、姉齒一紀(Z)、大林健太郎

川上直哉、櫻井美智江、清水弘一、南奈央子

日野 峻、福島和州太郎、<ゲスト>阿部 一

長沼利枝、田村誠明、高本スーザン（クリスマスメッセージ）

<第一部・大掃除> 16:00～17:30

昨年3月に立町より移転して初の年越しとなりましたが、新型コロナ禍の折、1階入り口付近、トイレ周り、2階事務所・ホール内の清掃・消毒を行いました。

<第二部・クリスマス礼拝 18:30～20:00

1. 開会点鐘 会長 大林健太郎

2. 讃美歌 109番「きよしこの夜」 一同

3. 聖書朗読 ルカに福音書2章8節～20節

4. クリスマスメッセージ 高本スーザン

テーマ：「社会の周縁と壊れた中にある美しさ」

5. 讃美歌 298番「やすかれわがこころよ」 一同

6. 献金 「国際・地域協力募金のために」19,600円

7. ハッピーアニバーサリー 会長 大林健太郎

12月6日：櫻井美智江さん

8. 諸報告

(1) 3.11 こども文庫について 櫻井美智江

(2) 3.11 メモリアルプロジェクトについて 川上直哉

(3) YMCA 報告 清水弘一

(4) その他（1月役員会、例会の案内など）

9. 閉会あいさつと点鐘 会長 大林健太郎

他の多くの催事と同様に、2020年のクリスマス例会も二転・三転いたしました。結局、飲食を伴わない集会となりました。時間も4分の1程度になりました。それでも、それだからこそ、その内容が精選されたと思います。今回、「3.11」の被災地に飛び込んできてくださった米国人宣教師スー・タカモト先生が、メッセージをして下さいました。そのメッセージには、「社会の片隅」と「壊れた中にある美しさ」が語られました。クリスマスの物語の背後に私たちを生き活きと力づけるメッセージがある。そのことを、津波被災地の中で見てきたこと、そして今、「外国人技能実習生」や留学生との関りの中に、新しく見つけだそうとしていること。そういうことが、みずみずしく語られました。

「ハンデミック」という巨大な災害が私たちの周りに居座っています。大変です。でも、津波の水も、残された巨大な瓦礫の山も、もう、無くなりました。そして私たちは今、生きています。命は、生活は続くのです。そして、「その後」がやってくる。今東北の被災地はどこも、「被災地の日常」を送っています。そこにはまた、「社会の片隅」にある「壊れた現実」が新しく見えてきます。でも、大きな混乱の中で、学び培ったことが、そこに生かされています。YMCAとワイズの活動と宣教師の思いとが、今、つながりつつあります。そうして困難を潜り抜けて、私たちはまた少し、しなやかに、よくなっていく。今年のクリスマス例会は、Zoomで行いました。短い時間でしたが、クリスマスのお祝いの時をご一緒できたことを本当に嬉しく思います。

<通訳と報告：川上直哉>



1月拡大役員会報告

日時 2021年1月8日(金) 15:30~16:30

場所 YMCA 石巻センター

出席者 大林健太郎、川上直哉、日野峻、清水弘一、日野峻、櫻井美智江、姉齒一紀 (Zoom)、中澤竜生 (東北ヘルプ、Zoom)

1. 開会点鐘 大林会長
2. ワイズソング 全員
3. 会長あいさつ 大林会長
4. 軽食 省略
5. 報告事項

(1) 12月第一例会開催報告

日時 2020年12月25日(金) 18:30~20:00

場所 YMCA 石巻センター

出席者 南奈央子、川上直哉、大林健太郎、清水弘一、日野峻 <ゲスト>長沼利枝(こども文庫)、阿部一(石巻祈りの家代表)

姉齒一紀・高本スーザン<Zoom>以上9名
プログラム (1) 3.11 メモリアルプロジェクト
実行委員会 (13:00~14:00) (2) 第3回
チャリティーコンサート実行委員会 (14:00
~15:30) (3) 事務所、ホールの大掃除 (16:
00~17:30) (4) クリスマス礼拝 (18:30
~20:00)

(2) 石巻と神戸をつなぐ第3回チャリティーコンサート実行委員会(第1回)

日時 2020年12月25日(金)

場所 YMCA 石巻センター

出席者 大林、日野、川上、南、清水、姉齒 (Zoom)

議事 ① 実行委員会の編成 委員長: 大林会長
委員: 日野、川上、南、清水、姉齒

② 実行委員会の開催予定 2021年1月22日(金)
16:30~18:00

③ 出演者候補者の選考

- ・小中高生合唱団バルカローレ・さん・ファン
- ・石巻好文館高校吹奏楽部
- ・湊小学校校長・坂本忠厚氏(被災地レポートとリコーダー演奏)
- ・南奈央子とアコースティックギター
- ・モスリン(鼻笛演奏)

④ 無観客を前提とした検討を行う。

(3) 3.11 こども文庫の会今後のスケジュール

① 2021年01月09日(土) 13:30~15:00

② 2021年02月06日(土) 〃

③ 2021年03月06日(土)

④ 実行委員会メンバー 長沼利枝さん(委員長)、齋藤みや子さん、小松代明美さん、郷内宣子さん、千葉直美さん、櫻井美智江さん(副委員長)、川上直哉、日野峻、清水弘一

6. 協議事項

(1) 3.11 メモリアル支援プロジェクトについて

① 状況報告

② 販売委託契約書について(別紙案の検討)

(2) 東日本大震災10年礼拝について

日時 2021年3月11日(木) 時間の検討

場所 ① 仙台 YMCA4階ホール案 ② 石巻栄光
教会旧幼稚園2階ホール案

プログラム案の検討

① 礼拝と講演会の実施 ② 礼拝のみ実施

(3) 次年度クラブ会長並びに役員を選出について

(4) クラブ通信新年号原稿のお願い

① テーマ: 2021年の抱負(漢字一文字可)

② 〆切日: 2021年1月11日(祝・月)

③ 字数: 200字以内

(5) 1月第一例会について

日時 2021年1月22日(金) 18:30~20:30

場所 YMCA 石巻センター

プログラム ゲストスピーカー

① 恵泉学院大桃井教授(スペインの話) ② サ
ン・ファン・パウティスタ号保存の会齋藤裕司様

7. 閉会あいさつと点鐘

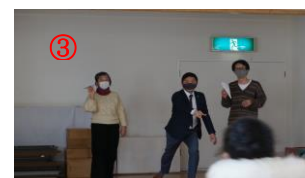
大林会長

3.11 メモリアルプロジェクト/被災地エクスカージョン

3.11 こども文庫(第3回)の開催

新年最初の3.11 こども文庫第3回が1月9日(土)石巻センター2階ホールで行われた。今回も東京のリトミック石丸教室のこども達とはオンラインで繋ぎ、ダンスや歌を楽しみ、日野ワイズの指導で紙飛行機作りに挑戦し、いかに遠くに飛ばせるかを競い合った。参加した大人のゲストやボランティアスタッフもこども達には負けまいと一緒に競争し合った。事前に全国のワイズにオンラインでの参加を呼びかけたところ、宇都宮クラブの次期理事大久保ワイズの参加をいただいた。今月の絵本の読み聞かせは「花さき山」と震災のお話しの「はなちゃんのはやあるき」の2冊が紹介された。

<写真↓① リトミックダンス ② 紙飛行機作り ③ 大人も紙飛行機飛ばしに挑戦 ④ 絵本の読み聞かせ >



二〇二一年の抱負

漢字で
一文字

沢山の船員さんたちが闊歩し、大漁旗を一杯掲げて舞めいていた船が、北上川狭しと中瀬周辺を囲んでいました。冷蔵庫も冷凍庫も無く、輸送力も弱い時代、大漁の秋刀魚は、市内の家庭にただ同然で、大量に分けられ、我が家でも、タライで味醂干し作りをする母の姿がありました。広小路では、夕餉の支度に、七輪を路傍に並べて、こぞって白煙を上げながら秋刀魚を焼いていた光景も目に焼き付いています。あの活気と喧騒が、私の石巻への想いの原点です。震災から10年。物質的な復興は目に見えてきたものの、心の復興はまだまだ途上です。石巻を元気に、誰一人取り残さない、老若男女が心豊かに暮らせる街づくりを目指します。
青木まりえ

①コロナ終息を願う。産直店を作りたい。
②たくさん旅行🚗🚚🚗し、交流したい。
漬物ワークショップ、生産販売。日本全国JPに出向きたい。③漢字一文字は「道」、進む道という意味合いです😊
日野 峻

今年は昨年以上に自己研鑽を図れるよう日々を過ごしていきたいと思います。仕事では中堅クラスになってきているので、若手職員への指導や自己のレベルアップのために新たな知識取得に励みたいと思います。また、現在行っている地元スポーツ少年団の指導にも磨きをかけ、子どもたちの技術面及び精神面の更なるレベルアップを図りたいと思っています。コロナ禍でできることは限られていますが、それを乗り越えて成長していきたいと思います。
遠藤元気

今年は、各方面で「ものすごく」動くと思います。世相はグローバリズム優性からナショナリズム優勢へと切り替わる、と見ています（この見立てが外れると良いのですが）。無理に踏ん張った結果、根こそぎ流されてしまう、ということにならないために、あるいは、煽られて右顧左眄することのないために、「しなやか」であることを目指して、一層、石巻に根差しながら、全国・全世界との繋がりを豊かにするように努めたいと思います。
川上直哉

①今年はいよいよ多くの方々と仲間の輪を広げていく年、新しいことにチャレンジして学ぶ年にしたいです。after コロナやポスト新自由主義の新たな時代の価値観や変化を楽しみながら、私達の社会に自ら変革をもたらす存在になっていきたいと思っています。②また、プライベート面では、コロナ禍で行けなかった旅行に家族といきたいです。③今年の漢字は「和」（和を以て尊しとなす。他者との和合を押し広げる）です。
福島和州太郎

仙台張子 松川だるま



「行」今年の目標は「行動」です。思考したり準備することも大切ですが、ためらっていて時間やタイミングを失う事があります。行動することがなくて、前進はありません。まず行動に移せることを大切にする今年にしたいと思っています。
木村孝禪

「優」優しい気持ち。人を思いやる気持ちを忘れず… 新型コロナ禍の収束を願い、すべての人に対して、そんな一年でありたいです。
櫻井美智江

今年は、昨年から始めたキャンプにもっと出かけたい。昨年は密を避けるため、子どもたちを連れてキャンプに行きました。牡鹿オートキャンプ場や神割崎キャンプ場は景色もきれいですし、車で一時間ほどで行けるので、とても便利です。蛍が見られたり、クワガタが飛んできたり、子どもたちも夢中になっていました。2021年も、石巻を楽しみたいと思います。(写真は正月の中瀬での凧あげ)
関川祐一郎



① アルソア化粧品の仕事で昇格チャレンジをクリアし、オーナーになります！
② 両親を旅行に連れて行きます！
③ 嬉 → ありがとうの意味です。常に周りの人や環境、沢山の経験を見せて頂ける状況に感謝し生活します！
南 奈央子

今年はいよいよ多くのビジネスを安定させる手伝いをしたいと考えています。そのために、お客さんとのコミュニケーションを深める活動に力を入れる予定です。新型コロナウイルスの流行以降はインターネットを使う会社が増えているため、それより一歩進めた手紙や少人数での集まりなどを中心とした人間らしい関係作りを進めます。その意味で、今年の漢字は「絆」としたいと思っています。本年もどうぞよろしくお願い致します！
姉齒一紀

① バイクを購入する。石巻広域ワイズと仙台 YMCA 共同でのキャンプを実現させる。
② 北海道に遊びに行く。
③ 『進』⇒進化し、進展し、前進していく。コロナ禍にあっても負けることなく、夢、目標に向かって突き進む。
斎藤 勉

「丑」年に因んで毎日まいにちを身体的には牛歩・精神的には反芻しながら明日につなげ 心身ともに「日日是好日」をできるよう努めたい。
石田信正



「笑」う門には福来る！笑は万病に効く！新型コロナにも、物忘れにも… 素敵な笑顔を求めてたくさんのお会いがありますように！
清水弘一



理事メッセージ

東日本区理事 板村 哲也（東京武蔵野多摩）

明けましておめでとうございます。

日本で新型コロナウイルスの感染症第一例目が確認されたのが昨年1月15日。以来コロナ、コロナで社会が揺れ、あつと言う間に1年が過ぎてしまいました。ワイズの今年度は半分が経過しました。この間、皆さまには新型コロナウイルスのパンデミックにめげず、創意工夫をして東日本区の運営、事業推進にご尽力いただきました。心より御礼申し上げます。厳しい環境に直面しても動揺せずそれを切り抜ける術を身に付けているワイズの人生経験の豊かさや、危機をはね返し、自分に有利なものにする人間のしたたかさ、頼もしさといったものを感じます。また組織も個人も自己ではなかなか進められない改革が環境の変化・外圧（コロナ）により急速に進むことを実感するとともに、改革できるワイズの可能性を感じました。

さて、今月はワイズメンズクラブ国際協会の選挙が実施されます。有権者の皆さまには必ず投票頂きますようお願い致します。（関係記事3頁）

今年度の残りは半年です。年度初めに設定しました各課題（EMC（Change! 2022）、法人化、外部への広報活動、活動のベクトルの変更、後継者育成、YMCA との関係強化、国際・アジア太平洋地域への関与）および各種目標の達成に向かって引き続きお働きをお願い申し上げます。

また、新たな中期的取り組みとして2022年にワイズメンズクラブ創設100周年/東西日本区設立25周年の記念行事を東西日本区合同で実施し、100周年以降の東西両区の発展につなげて行く予定です。皆さまのご参加をよろしくお願い致します。（関連記事3頁）

これまでと大きく異なった年明けとなりました。メンバーの皆様またご家族の皆様の今年一年のご健康とご多幸をお祈り致します。

仙台YMCAニュース1月号

(1) 国際・地域協力募金委員会より

1月22日（金）に第3回募金委員会がリモートで行われます。進捗状況などについて話し合われます。また、リーフレット等をお持ちしましたので募金へのご協力お願いいたします。

(2) 仙台YMCA全体職員研修会のご案内

2月11日（木・祝）に標記研修会が行われます。9時30分からとなります。今回は新型コロナウイルス感染予防のためリモートでの開催となります。詳しい内容につきましては詳細が決まり次第、みなさまにお知らせいたします。毎年行われるこの研修会はワイズとYMCAが相互理解を求める良い機会となっています。今年のゲストスピーカーは前仙台YMCA総主事 光永尚生さん（現日本YMCA同盟）です。

お知らせ

すでにお知らせ済みですが、当クラブ初代会長平井孝次郎ワイズが12月27日天に召されました。すでに教会葬は近親者で済まされましたが、1月末行われる予定の本葬は2月末に延期となりました。日時などが決まり次第改めてお知らせいたします。

今後のスケジュール

- 1月22日（金）クラブ第一例会（Zoom会議）
- 2月06日（土）3.11こども文庫の会（第4回）
- 2月11日（祭）仙台YMCA全体研修会
- 2月12日（金）2月クラブ拡大役員会
- 2月26日（金）2月クラブ第一例会
- 3月06日（土）3.11こども文庫の会（第5回）
- 3月11日（木）3.11追悼の祈り（14時30分～）